

特集

SPECIAL ISSUE

血管外科治療について

CONTENTS [目次]

血管外科治療について

INFORMATION [インフォメーション]

軽運動会を開催しました  
院内太極拳教室について



1 軽運動会を開催しました

令和元年5月18日(土)、つま恋にて、すずかけグループ第16回軽運動会が開催されました。職員とその家族が、リレーや玉入れなど全6種目を楽しみました。引き続き、より良い病院を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。



2 院内太極拳教室について

太極拳はもともとは武術・護身術でした。現在は健康法としてのイメージが強いです。中腰を保ち、体幹を使った動作のため、練習しているとじんわりと汗をかくほどです。転倒予防効果の高さは科学的に実証されていて、高血圧や骨粗鬆症への効果も示されています。病气や老いから身を守ることも護身といえるでしょう。現在は職員のみ対象ですが、近く患者さん対象の教室の開催もできたら、と考えています。(整形外科 森本祥隆)



バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



バス時刻表

「小沢渡」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 柏原西		2 田尻橋北 ⇒ 柏原西	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時		6時	50 [58]
7時	[45]	7時	30 46 [43]†
8時	26 [55] [24] [53]	8時	24 † [53] † [22] † [51] †
9時	[25] * 55 [23] * [53]	9時	[23] * † 53 † [21] * † [51] †
10時	25 * 55 [25] * [55]	10時	23 † * 53 † [23] * † [53] †
11時	25 * [55] [25] * 55	11時	23 † * [53] † [23] * † 53 †
12時	[25] * [55] [25] * [55]	12時	[23] * † [53] † [23] * † [53] †
13時	[25] * [55] [25] * 55	13時	[23] * † [53] † [23] * † 53 †
14時	25 * [55] [25] * [55]	14時	23 † * [53] † [23] * † [53] †
15時		15時	[24] † * 54 [24] * [54]
16時		16時	25 * 55 24 * [54]
17時		17時	[25] 55 [24] [54]
18時		18時	25 [55] [24] [53]

「浜松駅」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 浜松駅		2 田尻橋北 ⇒ 浜松駅	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時		6時	[11][37]≡ [26]
7時		7時	[07] 26 [47] [09][30][50]
8時		8時	09 29 [49] [19][57]
9時	22 [21]	9時	24 [23]
10時	[03] [34] [03] [33]	10時	[05][36] [05][35]
11時	04 [34] [03] [33]	11時	06 [36] [05][35]
12時	04 34 [03] [33]	12時	06 36 [05][35]
13時	[04] 34 [03] 33	13時	[06][36] [05] 35
14時	[04] [34] [03] 33	14時	[06][36] [05] 35
15時	04 [34] [03] [33]	15時	06 [36] [05][35]
16時	[04] [34] [03] [33]	16時	[06][36][53] [05][35]
17時		17時	05 36 04 [34]
18時		18時	[36] [04][34]

すずかけセントラル病院経由 水：浜松市総合水泳場行 三：産業展示館東経由 三立製菓行  
【】内みは超低床ノンステップ「オムバス」運行予定(車両整備等により「オムバス」で運行できない場合があります。)

編集後記

子ども達はもうすぐ夏休みです。先に宿題をする子、最後まで残す子、皆様はどちらだったでしょうか。日本気象協会から、今年の夏は天候不順になると予想されています。体調管理と合わせて、天候にもご注意ください、令和最初の夏を楽しくお過ごし下さい。





下肢救済フットケアセンター！  
シャントセンター開設について

二〇一九年一月よりすずかけセントラル病院血管外科に赴任いたしました、渡邊一正です。当院の血管外科では、長年静岡県西部の下肢救済治療に携わってきた小谷野憲一先生とともに、二〇一九年六月から下肢救済フットケアセンター・シャントセンターを立ち上げ、あらゆる脈管病変に対し日々診療、手術治療を行っております。浜松市内だけでなく静岡県西部、ならびに愛知県東部の患者様を中心に、下肢救済の最後の砦として役割を果たしていきたいと考えております。

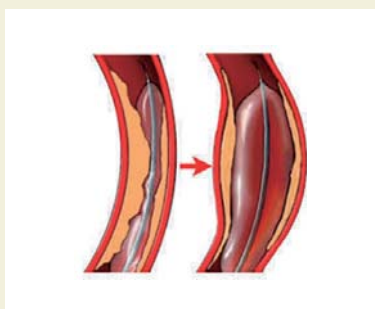
特に閉塞性動脈硬化症の重症虚血肢や糖尿病性壊疽など、血行再建だけでなく創傷治療も含め総合的に下肢救済の治療にあたる次第です。

今回の特集では、その下肢救済フットケアセンター・シャントセンターについてご紹介いたします。

下肢救済フットケアセンター

1 フットケア

下肢救済フットケアセンターのメインの分野です。安静時痛や潰瘍性病変、壊死病変など早期に治療を開始し「自分の足で歩いて帰る」を目標に下肢救済を行ってまいります。



糖尿病や透析患者様の下肢のフットケアは非常に重要です。血行再建は膝下病変も積極的に治療を行います。血管内治療ならびにバイパス手術(Distal bypass手術)を中心に徹底的に血行再建を行い、創傷治療につなげていきます。



▲ELVeSLレーザー1470

2 下肢静脈瘤

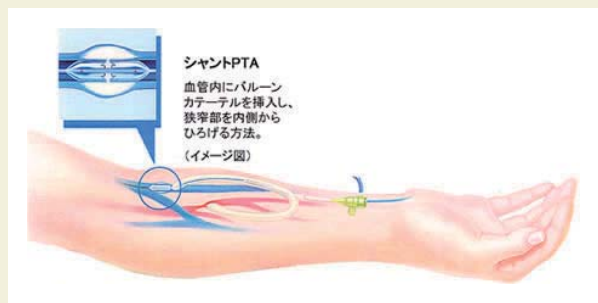
そして血行再建後は自分の足で歩いて帰ることを目標に創傷治療を行ってまいります。創傷治療に関しては形成外科とも連携し治療を行います。また術後のリハビリも同時に進め、下肢の潰瘍、壊疽に陥った症例でも早期の社会復帰をめざします。下肢切断に至った症例でも早期の装具の取り付けを目標に、こちらも早期の社会復帰の実現への取り組みを積極的に行ってまいります。

下肢救済フットケアセンターの一環として、静脈系疾患である下肢静脈瘤の治療も積極的

シャントセンター

あらゆるシャントトラブルに対応いたします。狭窄、閉塞に関しては早期の治療介入を行います。狭窄、閉塞以外のシャント瘤、シャント感染、過大

血流シャント、シャント静脈高血圧、Stent症候群などすべてのシャントのトラブルに対応いたします。穿孔しやすい、長持ちするシャント管理を目標に、あらゆる地域から受け入れ早急な対応をめざしてまいります。



当院の血管外科では、広く患者様の受け入れを行ってまいります。お悩みの方はぜひ当院へご相談ください。

